

令和元年度 第1回北区教育会議 会議要旨

1 開催日時 令和元年8月6日(火) 午後7時から午後8時40分まで

2 開催場所 北区役所 4階 402・403会議室

3 出席者

(委員)〔議長〕平田委員、〔副議長〕岡田委員、丸山委員、遠藤委員、木田委員

(オブザーバ)浅田天満中学校長、中村豊崎本庄小学校長

(区役所)上野北区担当教育次長、奥野北区教育担当部長、木戸北区教育政策課長、
井阪北区教育政策課長代理、野口福祉課子育て支援担当課長代理

(事務局)佐藤北区教育政策課担当係長、津村北区教育政策課担当係長、
北区教育政策課 長田

4 傍聴者 なし

5 議 事

北区における学校教育関係施策について

- (1) 学校選択制
- (2) 校長経営戦略支援予算
- (3) 北区学校教育活動支援事業
- (4) 防災・減災教育
- (5) スクールソーシャルワーカー事業・居場所づくり事業

6 議事要旨

(1) 議長及び副議長の互選

北区教育会議開催要綱第6条第1項により、平田委員が議長に、岡田委員が副議長に就任された。

(2) 北区における学校教育関係施策について

区役所から、北区における学校教育関係施策に関する説明を行った。議事の内容について、意見交換を行った。意見等の概要は以下のとおり。

ア 学校選択制

・北区内の5中学校において、生徒数に偏りがあることを懸念している。生徒数が多いと部活動の種類も多いため、ますます人数に偏りが生じてしまうこととなる。人数が少ない学校でも選択されるような体制となっているのか、各学校の特色を出して活動していけるよう応援したい。

・生徒数が多くなっている学校は、生徒を受け入れることができなくなり、学校選択制が機能しなくなるのではないかと懸念している。

イ 校長経営戦略支援予算

- ・各学校のステップアップ事業等で行っている内容等が、地域には入ってきていない。入ってくれば、事業実施の後押しができるのではないか。
- ・「キタ塾」の受講者の定員は30名であるため、定員がすぐに埋まるという認識をしていた。定員に達していないという現状を周知してはどうか。
- ・中学校に入るとすぐに入塾する子どもが多いため、小学校6年生に「キタ塾」をPRしてみてもどうか。また、「キタ塾」のターゲットや趣旨・コンセプトをチラシに盛り込んでどうか。

ウ 北区学校教育活動支援事業

- ・中学校部活動支援事業として、バスケットボールやバレーボールは講師としてプロ選手を派遣しているが、野球やサッカーなどの他の競技に対して、プロ選手の講師派遣があれば面白いと思う。野球部のグラウンド借上げについては、運動場の狭い学校には非常にありがたいと感じている。
- ・中学校部活動支援事業の中に、パソコン部への支援があることが面白い。このように様々な部活に対して講師派遣することで、専門的な方々と触れ合う機会となり生徒にとっても良い刺激になると思う。
- ・発達障がいサポート事業について、サポーターの人手不足ということであるが、福祉系の大学など福祉的な観点で募集をかけてはどうか。

エ 防災・減災教育

- ・ジシン本で初めて知った内容が結構あった。区PTAとしても、ジシン本を地域に広めていきたいと思っている。
- ・可搬式ポンプなど、災害が起きたときの防災の倉庫など、地域内で共有されている情報なのか。何か起きたときには、地域で対処しないといけないが、防災リーダーが年配であるため、中学生が防災の人材として活用してもらえよう訓練が必要と考えている。

オ スクールソーシャルワーカー（SSW）事業

- ・スクールソーシャルワーカーに相談しようと思ってもほとんど来られないため、なかなか相談できないという相談を受けたことがあり、不登校へのフォローができていいのか懸念している。
- ・いじめなどによる不登校の場合、学校に対して不信感持たれてる保護者も多いため、スクールソーシャルワーカーが入って話をするというのは良いと思う。
- ・ソーシャルワーカーに話をしたいけれど、学校を通じないといけないためできない保護者もいるので、その辺りをケアしていただきたいと思う。中学校では、見えないところでいじめが発生し、そのため保護者から学校に相談しにくいといった事情がある。

カ 居場所づくり事業

- ・居場所づくり事業について、具体的設置場所は非公開なのは分かるが、事業自体を知らない人も多いと思うので、広報を行うことで、支援が必要な人に伝わるようになればよいのではないかと思います。

・居場所づくり事業の情報（どういった経緯で行くのかなど）が、主任児童委員の立場でも入ってこない。フォローや見守りをするためにも、情報提供してほしい。また、新しく居場所づくり事業を行いたいと思っているので、その件についても相談したいと思っている。

コ その他要望

・北区では生徒数増加により、校舎増築・改築が行われている。扇町小学校は、元々複数あった地域の小学校を統廃合して開校した学校であり、校区が広くてまとまりがとりにくい状態にある。それでいて、現在は生徒数増加により、校舎増築・改築等が行われている。学校の統廃合については、長期的な計画で持って行ってほしい。

(3) 今後の対応

- ・校長経営戦略支援予算：「キタ塾」について

チラシの記載内容（定員記載を削除するなど）の見直しを行う。また、中学校就学前の小学6年生の時期に行うなど、情報発信の方法についても検討することとする。

- ・北区学校教育活動支援事業：部活動支援事業について

現在対象としていない部活動（テニス部、野球部など）について、プロやセミプロなどによる指導ができないか、また活動における環境整備ができないかを検証したうえで、今後実施できる支援を検討することとする。

- ・スクールソーシャルワーカー（SSW）事業について

学校に直接相談できない、SSWの申込みをしにくい保護者について、学校以外の相談窓口をどのように案内するか検討することとする。

- ・居場所づくり事業について

現在設置している地域以外の場所に、新しく居場所づくりが設置できるかどうか、予算面での支援等を検討することとする。

7 会議資料

- ・別紙のとおり